

# 桶川市市内循環バス再編計画

令和 2 年 3 月

桶 川 市

## 目次

1	桶川市市内循環バス再編計画作成の基本的な考え方について	1ページ
2	桶川市市内循環バスの現状と再編方針	2ページ
3	桶川市市内循環バス再編計画	5ページ
別図1	運行ルート	10ページ
別表1～7	停車バス停	11ページ
【参考資料】		
別紙1	桶川市地域公共交通会議委員	22ページ
別紙2	現在の桶川市市内循環バス利用状況について	23ページ
別紙3	埼玉県内コミュニティバス導入市の利用者数及び収支率等の比較	24ページ
別図2	現行ルート	26ページ

## 1 桶川市市内循環バス再編計画作成の基本的な考え方について

桶川市内を運行している市内循環バス「べにばなGO」は、交通空白地域の解消及び高齢者等交通弱者の移動手段の確保を目的として、平成13年4月から本格運行を開始しました。以降、公共施設を利用する方はもちろん、通勤、通学等市民の身近な足として多くの方にご利用いただいております。市民に親しまれる地域の移動手段のひとつとして定着しているところです。

一方、近年では市内循環バスに対して市民の皆様から「桶川駅へのアクセス時間の短縮」、「相互運行の実施」、「運行本数の増便」等の意見や要望が寄せられ、さらには、市の総合振興計画等への対応として「歩いて暮らせるまちの実現」、「持続可能な行政負担額のあり方の検討」等の検討すべき課題が生じてまいりました。

また、最近の上尾道路等の開通、市内の土地区画整理事業の進捗等による道路環境の変化に伴い、地域公共交通の骨格となる民間路線バス等を補完し、交通空白地域の解消を図るとい自治体が運行する「コミュニティバス」の役割の観点からもルート等の再検討が必要となってまいりました。

そこで、桶川市では市内の公共交通について、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、平成28年11月に交通事業者、市民の代表、行政機関、学識経験者などで構成する「桶川市地域公共交通会議」（※別紙1）を設置し、これまでに14回の会議を開催してまいりました。この間、市内各所での地域説明会、市内循環バス再編に関するパブリック・コメントを実施し、市民や利用者の皆様から頂きましたご意見等を踏まえ市内循環バスの再編について議論を進めてまいりました。

こうした議論、協議の結果、このたび「桶川市市内循環バス再編計画」としてとりまとめました。今後は、この計画に沿って市内循環バスを再編運行することを目指し、令和2年夏より試験運行を実施するものです。

## 2 桶川市市内循環バスの現状と再編方針

### 1. 現状と課題

#### (1) 利用者数と運行費用の推移

桶川市市内循環バス「べにばなGO」は市内4路線「東循環（13便／日）」「西循環（13便／日）」「東西循環内回り（8便／日）」「東西循環外回り（6便／日）」で365日、毎日運行している。埼玉県内においては、40市町が市内循環バス等を導入（令和元年7月1日現在）しており、その中で桶川市市内循環バスの平成30年度実績では、人口当たりの1日平均利用率は県内3番目に高い（1.03%）状況となっている。また、1人当たりの運行費用も県内7番目に安い（313円）状況となっている（※参考資料 別紙3）。また、表1のとおり年間約28万人という多くの市民等に利用されている状況からも、民間路線バス、タクシーにつぐ市民に親しまれる地域の移動手段として定着しているといえる。

しかし、全体の利用者は減少傾向にある（※参考資料 別紙2）。平成29年度以降は、前年度と比較して若干利用者数が増えているものの、平成30年度実績は、平成25年度に対して全体で約4%減少しており、ピーク時（平成17年度 利用者数329,174人）からは全体で約15%減少している。

また、燃料費の高騰、車両修繕費用の増加、人員不足等による人件費のアップ等の理由により運行費用が年々増加傾向にあり、1人当たりの運行費用の平成30年度実績は、平成25年度に対して19.0%増加している。なお、このうち東西循環外回りについては、平成30年度の1人当たりの運行費用が481円／人（東西循環外回りの運行費用（円）÷東西循環外回りの利用者数（人））であり、全路線の中で最も高い状況にある。

表1 市内循環バスの状況（平成30年度実績及び平成25年度実績との比較）

	平成30年度	平成25年度	比較
利用者数 (A)	280,028人	291,833人	▲4.0%
運行費用 (B)	87,780千円	76,748千円	14.4%
運行収入 (C)	24,209千円	25,157千円	▲3.8%
1人当たりの運行費用 (B) / (A)	313円	263円	19.0%
収支率 (C) / (B)	27.58%	32.78%	▲15.9%

#### (2) バス停留所の位置及び利用状況

各路線のルート及びバス停の位置は参考資料別図2のとおり。各バス停の利用状況は、別紙2のとおり。1日当たり20人以上が乗降するバス停がある一方、1日当たりの乗降者数が2人に満たないバス停も散見される。

### (3) 利用目的

平成28年度に実施した利用者聞き取り調査によると、「通勤、買物、趣味・娯楽」目的での利用が上位となっている。また、平成29年度に実施したバス停間利用調査によると、傾向としては市内循環バス利用者の約9割が駅発着の利用と最も多く、駅以外のバス停間での利用は少ない。駅東西間の移動を目的とする利用も多くはない。市民等利用者からは、「駅へのアクセス時間の短縮」、「相互運行の実施」、「運行本数の増便」、「主要施設へのアクセスの確保」といった声がある。

### (4) 民間路線バスとの競合

市内循環バス運行当初は、市内の幹線道路が整備途上であったことから、ルート設定にあたり民間路線バスのルートと一部が重複するルートとなっている。その後、市内循環バスのルートは大きく変更されていないが、現在、圏央道や上尾道路の整備と、それに伴う接続道路網の変化、市内の東西両地域における土地区画整理事業の進捗等による道路等のインフラ整備が進み、道路環境も大きく変化している。そこで、民間路線バス、タクシーを含む地域公共交通全体を持続可能なものとするため、民間路線バスのルートとの重複を避けたルートとし、地域全体として効率的・効果的なルートへの再編が求められている。

## 2. 課題への対応

課題とそれに対する対応の視点は、以下のとおり。

### (1) 利用者の減少

利用者から特に要望の多い「相互運行」、「運行本数増便」といった声を踏まえ、現状の利用者の満足度を上げ、更に新たな利用者が見込まれる運行形態とする。

### (2) 利用者数に応じたルート、バス停留所位置の検討

利用が少ない地域のバス停については、他に利用可能な公共交通があるかどうかを踏まえつつ、運行本数等を再検討するとともに、利用ニーズが多い地域については、運行本数の増便、バス停の移設及び新規設置を図るなど各地域の利用状況にあった運行形態とする。

### (3) 利用目的に応じた運行の検討

「通勤、買物、趣味・娯楽」といった目的で駅を発着とする利用が多いことを踏まえ、市内循環バスの利便性を向上させるため、駅へのアクセス時間の短縮、利用目的に対応する時間帯の増便を図り、便利で利用しやすい運行形態とする。

### (4) 民間路線バス等との調整

民間路線バスとの競合を回避し、民間路線バス、タクシーを含む地域公共交通全体を持続可能なものとする運行形態とする。

以上の対応の視点を踏まえ、再編の方針を以下とする。

**【市内循環バス再編の方針】**

1. 民間路線バスを維持する観点から、路線バスとの競合を極力回避する。
2. 桶川駅へのアクセス時間を短縮するルート及び運行形態とする。
3. ルートの所要時間が拡大しない範囲で、市内の主要施設へのアクセスを確保する。
4. 見直しにあたっては、路線バスとの均衡を考慮しつつ、運行サービスに見合った運賃設定を行う。なお、運賃設定にあたり、要配慮者（高齢者等）の外出促進についても十分考慮する。

### 3 桶川市市内循環バス再編計画

#### 【運行目的】

『桶川市第5次総合振興計画』に定める施策「歩いて暮らせるまちの実現」を達成するため、市内循環バスの当初の運行目的「交通空白地域の解消」「高齢者等交通弱者の移動手段の確保」に加え、駅へのアクセス性などの「利用者ニーズに合った利便性の確保」を図ることを目的とする。

#### 1. 市内循環バスの再編ルート

##### (1) ルートの考え方

- ①民間路線バスとの重複を避けたルートを設定し、交通空白地域の解消を図る。
- ②駅東西の地域ごとのルートに再編する。
  - ・駅東側は内回りと外回りを主な2ルートとし、市街地の区間については、両ルートを重複させて相互運行を実現することで、利便性の向上を図る。
  - ・駅西側は南回りと北回りの主な2ルートに再編し、それぞれ市街地の区間については相互運行とし、郊外においては環状に運行するコンパクトなルートにすることで、利便性の向上を図る。
- ③駅へのアクセス時間の短縮が図られるルートを設定する。
- ④現行の4台体制で運行可能なルートを設定する。設定にあたり交通空白地域が生じないよう複次的なルートも設定する。

##### (2) 運行ルート、運行便数

###### ○駅東側

###### ①路線（赤色実線）

名称：東10【坂田→舎人スポーツパーク→東部工業団地回り】

運行形態：小型バス

運行ルート：別図1中、①のとおり

停車バス停：別表1のとおり

運行距離：約11.8km

運行時間：約40分

運行便数：13便程度（現行：13便）

###### ②路線（緑色実線）

名称：東20【加納→べに花ふるさと館→桶川東中学校回り】

運行形態：小型バス

運行ルート：別図1中、②のとおり

停車バス停：別表2のとおり  
運行距離：約9.7km  
運行時間：約40分  
運行便数：8便程度（現行：8便）

③路線（黄緑色破線）

路線名：東30【スマイルピアザ坂田→小針領家集会所→りんごの家回り】  
運行形態：小型バス  
運行ルート：別図1中、③のとおり  
停車バス停：別表3のとおり  
運行距離：約10.5km  
運行時間：約40分  
運行便数：4便程度（現行：7便）

④路線（桃色破線）

路線名：東40【神明郵便局→雷電神社→神明公園回り】  
運行形態：小型バス  
運行ルート：別図1中、④のとおり  
停車バス停：別表4のとおり  
運行距離：約4.1km  
運行時間：約15分  
運行便数：4便程度（現行：8便）

○駅西側

⑤路線（青色実線、一部青色破線）

路線名：西10（11）【桶川西高校→薬師堂（一部、薬師堂東）→川田谷小学校回り】  
運行形態：中型バス  
運行ルート：別図1中、⑤のとおり  
停車バス停：別表5のとおり  
運行距離：15.1km（一部15.3km）  
運行時間：約50分  
運行便数：13便程度、一部〔3便程度〕薬師堂東回り（現行：13便、薬師堂東6便）

⑥路線（水色破線）

路線名：西12【桶川西高校→狐塚団地回り】  
運行形態：小型バス

運行ルート：別図1中、⑥のとおり  
停車バス停：別表6のとおり  
運行距離：8.7km  
運行時間：約26分  
運行便数：2便程度（現行：なし）

⑦路線（黄色実線(細)）

路線名：西20【ベニバナウォーク→殿山団地→諏訪神社→川田谷小学校  
→はにわの里回り】

運行形態：小型バス  
運行ルート：別図1中、⑦のとおり  
停車バス停：別表7のとおり  
運行距離：17.9km  
運行時間：約55分  
運行便数：6便程度（現行：6便）

⑧路線（黄色実線(太)）

路線名：西21【ベニバナウォーク→上日出谷北部→殿山団地回り】

運行形態：小型バス  
運行ルート：別図1中、⑧のとおり  
停車バス停：別表8のとおり  
運行距離：8.7km  
運行時間：約25分  
運行便数：5便程度（現行：なし）

⑨路線（紫色破線）

路線名：西30【朝日3丁目→朝日小学校→朝日1丁目回り】

運行形態：小型バス  
運行ルート：別図1中、⑨のとおり  
停車バス停：別表9のとおり  
運行距離：3.7km  
運行時間：約15分  
運行便数：4便程度（現行：8便）

※路線名は仮称である。また、実際の運行時には、運行時間、運行便数等が変更となる可能性がある。

(3) 運行日及び運行時間帯

①運行日

平日、休日（土日祝日）の運行とする。

②運行時間帯

平日の運行時間帯は、概ね7時台から21時台の運行とする。

## 2. 運賃

(1) 運賃については次のとおりとする。 ※現行の「べにばなGO」間の乗継制度は廃止

区 分		運 賃		備 考
		1回	1日	
大人	中学生以上	200円	400円	
	高齢者 75歳以上	100円	200円	※後期高齢者医療被保険者証を提示した場合に限る
小児	6歳以上・小学生	100円	200円	
幼児	1歳以上6歳未満	大人若しくは小児の同伴者1名につき、幼児2人は無料、3人目からは小児運賃		
乳児	1歳未満	無料		

(2) 障害児（者）等の運賃割引制度は次のとおりとする。

区 分	運 賃	備 考
障害児（者）及び介助者	無 料 (介助者の割引は障害児（者）1名につき1人まで)	※障害者手帳を提示した場合に限る

(3) その他利用促進策は、次のとおりとする。

- ・上尾市市内循環バス「ぐるっとくん」と桶川市市内循環バス「べにばなGO」の無料乗継サービスについては、桶川市の運賃の改正に伴い一部有料化し下表のとおり継続する。

区 分	乗 継 運 賃		備 考
	桶川⇒上尾	上尾⇒桶川	
大人（中学生以上）	無 料	100円	※上尾市から桶川市に乗継する大人の場合のみ、乗継券に加え運賃100円がかかる
高齢者（75歳以上）・小児（6歳以上・小学生）		無 料	

### 3. 車両

(1) 現行と同様の小型バス、中型バスによる運行とする。

※道路構造上、中型バスが入れないルートは、小型バスによる運行とする。

### 4. バス停留所

(1) 300メートル間隔を基本とする。

### 5. 試験運行、本格運行

(1) 試験運行の実施

①再編計画に基づく試験運行は、1年間を目途に実施（延長有、最大3年程度）する。

※運行開始は令和2年夏頃を予定

②試験運行時の利用状況を把握するとともに、試験運行に対する利用者アンケート調査等を実施し、総合的に検証及び評価を行う。

③試験運行での検証及び評価を踏まえ、運行内容の変更、本格運行への移行について検討する。

(2) 本格運行への移行

①試験運行を踏まえて決定した運行方法等により、本格運行に移行する。

②本格運行移行後も随時、利用状況、道路環境等の変化を把握し、必要に応じ運行内容の改善を再検討する。

### 6. 検討事項

(1) 試験運行開始までに引き続き検討する事項

①平日、休日別の運行ダイヤ

②試験運行時の検証、評価方法

(2) 試験運行開始後も継続的に検討していく事項

①利用促進策（総合交通マップの作成等）

②本格運行時の検証、評価方法

③バスでは対応が困難な移動需要に対する必要に応じた施策



## ①路線 東 10【坂田→舎人スポーツパーク→東部工業団地回り】

No.	バス停名称等	備考
東0	桶川駅東口	
東1	寿二丁目	
東2	末広二丁目	
東3	総合福祉センター	
東4	東小学校前	
東5	坂田原中央公園入口	
東6	べに花の郷前	
東7	坂田宮前	
東8	加納小学校前	
東9	護摩堂	
東10	舎人スポーツパーク前	
東11	舎人新田	
東12	大御堂橋入口	
東13	五丁台上	
東14	五丁台	
東15	川辺	
東16	篠津	
東17	東部工業団地	
東18	本村	
東19	加納天満宮入口	
東20	天神	
東21	天神交差点	
東22	加納南部（仮称）	新設
東23	コカ・コーラ前	
東24	武蔵野台文化村入口	
東25	大加納	
東26	堀切	
東27	北二丁目	
東28	相生町	
東29	桶川小学校入口	
東30	稲荷通り前	
東31	桶川本町	
東0	桶川駅東口	

## ②路線 東20【加納→べに花ふるさと館→桶川東中学校回り】

No.	バス停名称等	備考
東0	桶川駅東口	
東32	桶川本町	新設
東33	稲荷通り前	新設
東34	桶川小学校入口	新設
東35	相生町	新設
東36	西二丁目（仮称）	新設
東37	堀切	新設
東38	大加納	新設
東39	武蔵野台文化村入口	新設
東40	コカ・コーラ前	新設
東41	加納南部（仮称）	新設
東42	坂田加納団地入口	移設
東43	べに花ふるさと館	移設
東44	坂田交番前（仮称）	新設
東45	おけがわ団地集会所前	移設
東46	おけがわ団地中央	移設
東47	おけがわ団地南	移設
東48	坂田堀ノ内	移設
東49	坂田保育所	移設
東50	東中学校北	移設
東51	スマイルピアザ坂田	
東52	東中学校前（仮称）	新設
東53	総合福祉センター入口（仮称）	新設
東54	東一丁目（仮称）	新設
東0	桶川駅東口	

## ③路線 東30【スマイルピアザ坂田→小針領家集会所→りんごの家回り】

No.	バス停名称等	備考
東0	桶川駅東口	
東1	寿二丁目	
東2	末広二丁目	
東3	総合福祉センター	
東55	東中学校前（仮称）	新設
東51	スマイルピアザ坂田	
東56	坂田宮前公園前	新設
東7	坂田宮前	
東57	小針領家集会所南（仮称）	移設
東58	小針領家東部（仮称）	新設
東59	倉田北部（仮称）	新設
東60	倉田入谷	
東61	りんごの家入口	
東62	小針領家夜回り	
東63	氷川諏訪神社入口	
東64	小針領家本村	
東58	小針領家東部（仮称）	新設
東57	小針領家集会所南（仮称）	移設
東65	坂田宮前	
東66	坂田宮前公園前	
東51	スマイルピアザ坂田	
東52	東中学校前（仮称）	新設
東53	総合福祉センター入口（仮称）	新設
東54	東一丁目（仮称）	新設
東0	桶川駅東口	

## ④路線 東40【神明郵便局→雷電神社→神明公園回り】

No.	バス停名称等	備考
東0	桶川駅東口	
東67	東二丁目	
東68	神明郵便局前	
東69	神明一丁目	
東70	雷電神社前	
東71	神明二丁目	
東72	神明二丁目南（仮称）	新設
東73	神明公園前（仮称）	新設
東74	神明二丁目	
東75	雷電神社前	
東76	神明一丁目	
東77	神明郵便局前	
東78	南二丁目	
東0	桶川駅東口	

## ⑤西 10 (11) 【桶川西高校→薬師堂（一部、薬師堂東）→川田谷小学校回り】

No.	バス停名称等		備考
	西 10	西 11	
西0	桶川駅西口		
西1	市民ホール前		
西2	鴨川公園入口		
西3	鴨川二丁目		
西4	下日出谷南（仮称）		名称変更
西5	下日出谷第2公園前（仮称）		新設
西6	サン・アリーナ入口		
西7	下日出谷		
西8	滝の宮交差点（仮称）		新設
西9	滝の宮		
西10	狐塚会館前		
西11	狐塚団地入口		
西12	桶川西高校入口		
西13	狐塚南部（仮称）		新設
西14	薬師堂北部（仮称）		新設
西15	薬師堂自治会館		移設、名称変更
西16	薬師堂北	—	
西17	薬師堂		
西18	樋詰北（仮称）		新設
西19	熊野神社入口		
西101	—	薬師堂東	
西102		薬師堂南（仮称）	新設
西103		熊野神社前	
西20	樋詰		
西21	松原		
西22	いずみの学園前		
西23	柏原		
西24	三ツ木		
西25	城山公園西口前		
西26	前原		
西27	原		
西28	天沼		

西29	前領家	
西30	生涯学習センター入口	
西31	川田谷小学校前	
西32	岡村（仮称）	新設
西33	岡村南（仮称）	新設
西34	下日出谷	新設
西35	サン・アリーナ入口	新設
西36	下日出谷第2公園前（仮称）	新設
西37	下日出谷南（仮称）	新設
西38	鴨川一丁目（仮称）	新設
西39	鴨川公園入口	新設
西40	市民ホール前	新設
西0	桶川駅西口	

## ⑥路線 西12【桶川西高校→狐塚団地回り】

No.	バス停名称等	備考
西0	桶川駅西口	
西1	市民ホール前	
西2	鴨川公園入口	
西3	鴨川二丁目	
西4	下日出谷南（仮称）	名称変更
西5	下日出谷第2公園前（仮称）	新設
西6	サン・アリーナ入口	
西7	下日出谷	
西8	滝の宮交差点（仮称）	新設
西9	滝の宮	
西10	狐塚会館前	
西11	狐塚団地入口	
西12	桶川西高校入口	
西89	狐塚団地前（仮称）	新設
西90	滝の宮	新設
西34	下日出谷	新設
西35	サン・アリーナ入口	新設
西36	下日出谷第2公園前（仮称）	新設
西37	下日出谷南（仮称）	新設
西38	鴨川一丁目（仮称）	新設
西39	鴨川公園入口	新設
西40	市民ホール前	新設
西0	桶川駅西口	

## ⑦路線 西20【ベニバナウォーク→殿山団地→諏訪神社→川田谷小学校→はにわの里回り】

No.	バス停名称等	備考
西0	桶川駅西口	
西41	桶川中学校前（仮称）	新設
西42	桶川郵便局前（仮称）	新設
西43	鴨川保育所前（仮称）	新設
西44	ベニバナウォーク前（仮称）	新設
西45	下日出谷中央公園前（仮称）	新設
西46	西小学校入口（仮称）	新設
西47	上日出谷原公園前（仮称）	新設
西48	日出谷保育所入口（仮称）	新設
西49	日出谷小学校前	
西50	殿山	
西51	殿山団地	
西52	殿山団地入口（仮称）	新設
西53	南団地前	新設
西54	共済医院前	新設
西55	上日出谷北	新設
西56	ナーシングコート入口（仮称）	新設
西57	本沢	新設
西58	諏訪野	新設
西59	諏訪神社前	新設
西60	竹ノ内北	新設
西61	竹ノ内	移設
西62	岡村北（仮称）	移設
西63	川田谷小学校前	新設
西64	生涯学習センター入口	新設
西65	前領家	新設
西66	天沼	新設
西27	原	
西67	西台	
西68	はにわの里前	
西69	東台	
西70	北原	
西71	市場西（仮称）	名称変更

西72	諏訪神社前	
西73	諏訪野	
西74	本沢	
西75	ナーシングコート入口（仮称）	名称変更
西76	上日出谷北	
西77	共済医院前	
西78	南団地前	
西79	殿山団地入口（仮称）	移設、名称変更
西80	殿山団地	新設
西81	殿山	新設
西82	日出谷小学校前	新設
西83	日出谷保育所入口	新設
西84	上日出谷原公園前（仮称）	新設
西85	西小学校入口（仮称）	新設
西86	下日出谷中央公園前（仮称）	新設
西87	ベニバナウォーク前（仮称）	新設
西88	下日出谷東（仮称）	新設
西38	鴨川一丁目（仮称）	新設
西39	鴨川公園入口	新設
西40	市民ホール前	新設
西0	桶川駅西口	

## ⑧路線 西21【ベニバナウォーク→上日出谷北部→殿山団地回り】

No.	バス停名称等	備考
西0	桶川駅西口	
西41	桶川中学校前（仮称）	新設
西42	桶川郵便局前（仮称）	新設
西43	鴨川保育所前（仮称）	新設
西44	ベニバナウォーク前（仮称）	新設
西45	下日出谷中央公園前（仮称）	新設
西46	西小学校入口（仮称）	新設
西47	上日出谷原公園前（仮称）	新設
西48	日出谷保育所入口（仮称）	新設
西49	日出谷小学校前	
西100	上日出谷北部（仮称）	新設
西77	共済医院前	
西78	南団地前	
西79	殿山団地入口（仮称）	新設
西80	殿山団地	新設
西81	殿山	新設
西82	日出谷小学校前	新設
西83	日出谷保育所入口（仮称）	新設
西84	上日出谷原公園前（仮称）	新設
西85	西小学校入口（仮称）	新設
西86	下日出谷中央公園前（仮称）	新設
西87	ベニバナウォーク前（仮称）	新設
西88	下日出谷東（仮称）	新設
西38	鴨川一丁目（仮称）	新設
西39	鴨川公園入口	新設
西40	市民ホール前	新設
西0	桶川駅西口	

## ◎路線 西30【朝日3丁目→朝日小学校→朝日1丁目回り】

No.	バス停名称等	備考
西0	桶川駅西口	
西91	市民ホール入口（仮称）	名称変更
西92	井戸木二丁目（仮称）	新設
西93	朝日公園（仮称）	新設
西94	朝日三丁目（仮称）	新設
西95	朝日小学校入口（仮称）	新設
西96	朝日二丁目	
西97	朝日東公園入口	
西98	朝日一丁目	
西99	若宮二丁目（仮称）	新設
西0	桶川駅西口	

## 桶川市地域公共交通会議委員

	区 分	所 属
1	1号委員	桶川市
2	2号委員	川越観光自動車株式会社
3		朝日自動車株式会社
4		東武バスウエスト株式会社
5		株式会社協同バス
6		丸建自動車株式会社
7	3号委員	桶川タクシー有限会社
8		大宮自動車有限会社
9		熊通タクシー株式会社
10	4号委員	一般社団法人埼玉県バス協会
11	5号委員	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会
12	6号委員	桶川市区長会
13		桶川市議会
14		桶川市議会
15		桶川市議会
16		老人クラブ連合会
17		公募市民
18	7号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局
19	8号委員	協同観光バス労働組合
20	9号委員	東洋大学（学識経験者）
21		大宮国道事務所
22		北本県土整備事務所
23		上尾警察署
24		埼玉県企画財政部交通政策課
25		桶川市都市整備部

### ※桶川市地域公共交通会議設置要綱(抜粋)

第1条 道路運送法(昭和26年法律第183号)の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、桶川市地域公共交通会議(以下「交通会議」という。)を設置する。

第3条 交通会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 市長又はその指名する者
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (3) 一般乗用旅客自動車運送事業者
- (4) 一般社団法人 埼玉県バス協会を組織する団体の代表者
- (5) 一般社団法人 埼玉県乗用自動車協会を組織する団体の代表者
- (6) 住民又は利用者の代表者
- (7) 国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局長又はその指名する者
- (8) 一般乗合旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体の代表者
- (9) 道路管理者、埼玉県警察、学識経験者その他の市長が特に必要と認める者

# 現在の桶川市市内循環バス利用状況について

## ○市内循環バス利用状況（過去6ヶ年）

単位：人

路線別利用人数	H25	H26	H27	H28	H29	H30
東循環	69,507	71,294	71,818	68,523	66,970	67,128
東西循環（内回り）	70,444	69,413	63,753	62,283	60,607	59,917
東西循環（外回り）	42,774	42,210	40,288	39,458	39,529	44,897
西循環	109,108	106,283	104,568	102,923	110,169	108,086
合計	291,833	289,200	280,427	273,187	277,275	280,028

## ○人口の推移（過去6ヶ年）※参考 各年4月1日現在

単位：人

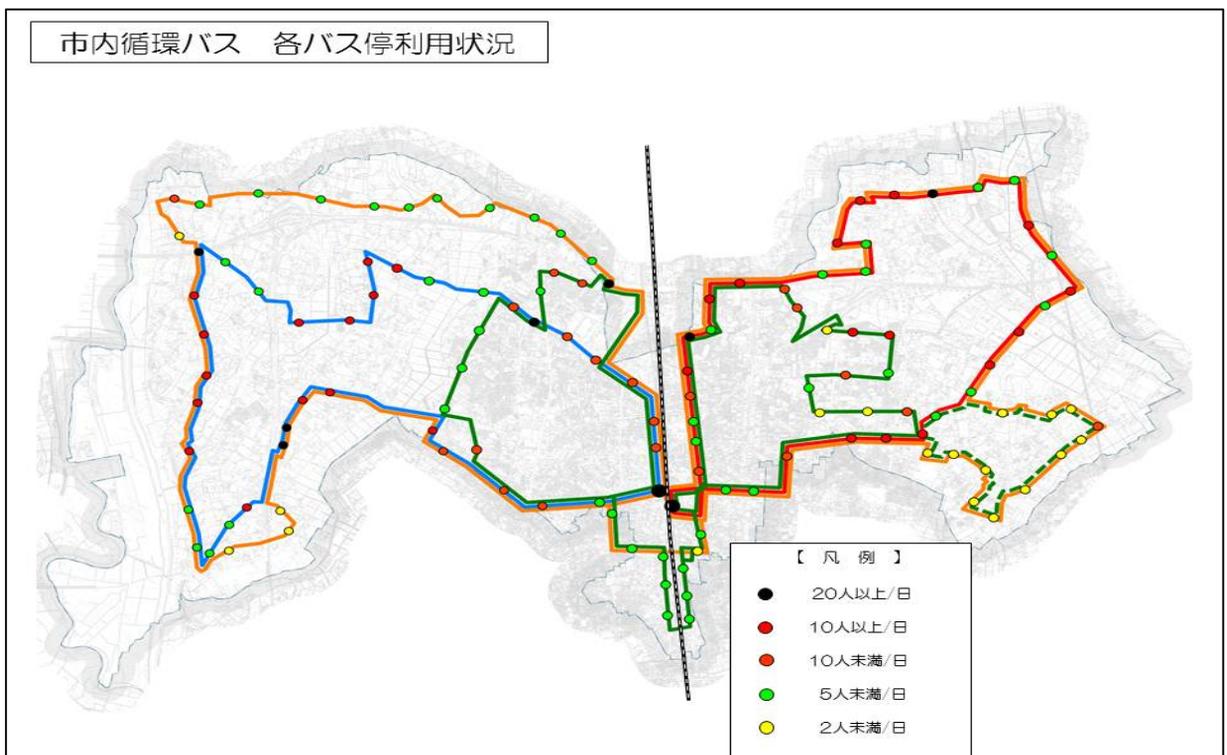
	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人口	75,447	75,224	75,130	75,130	75,263	75,258

## ○平成29年度バス停間利用調査結果 ※「調査日1日の全利用」

単位：人

	総利用者数	バス停間移動内訳		
		駅発着	駅以外のバス停間移動	
			東西間移動	
全路線	1,692	1,526 (90.2%)	166 (9.8%)	17 (1.0%)
(東西循環)	(621)	542 (87.3%)	79 (12.7%)	17 (2.7%)

## ○市内循環バス 各バス停利用状況図



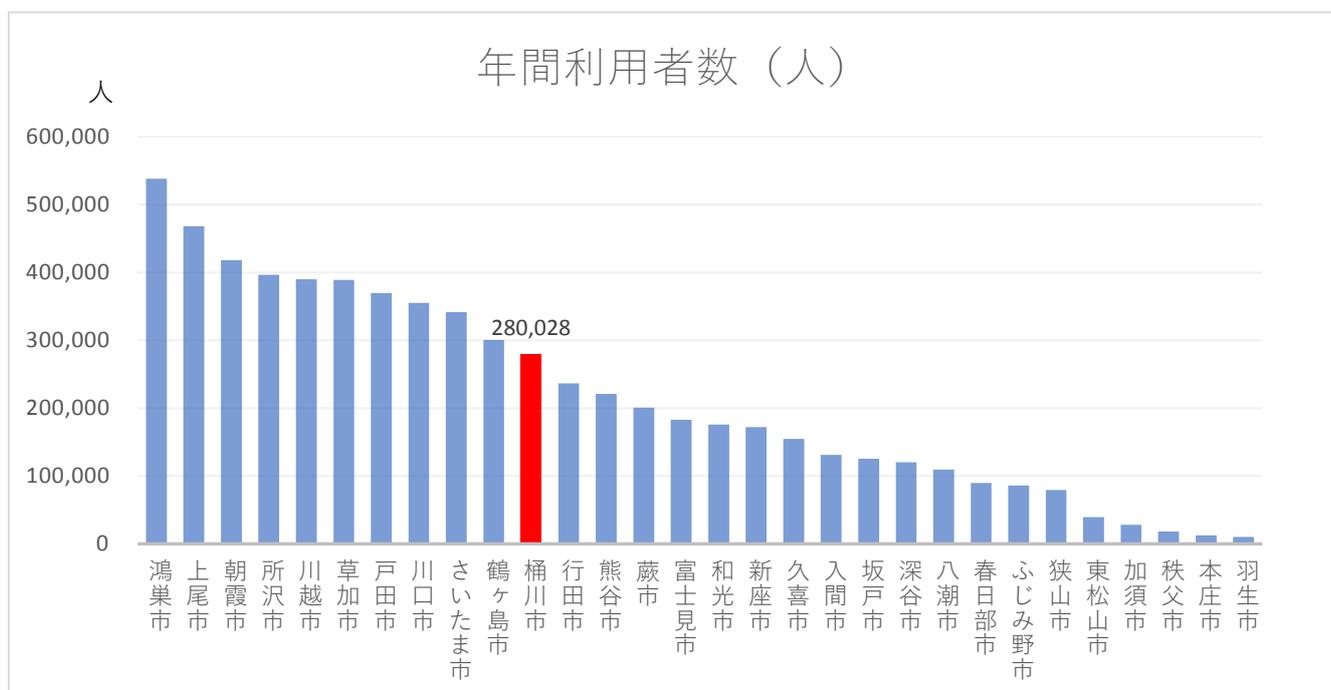
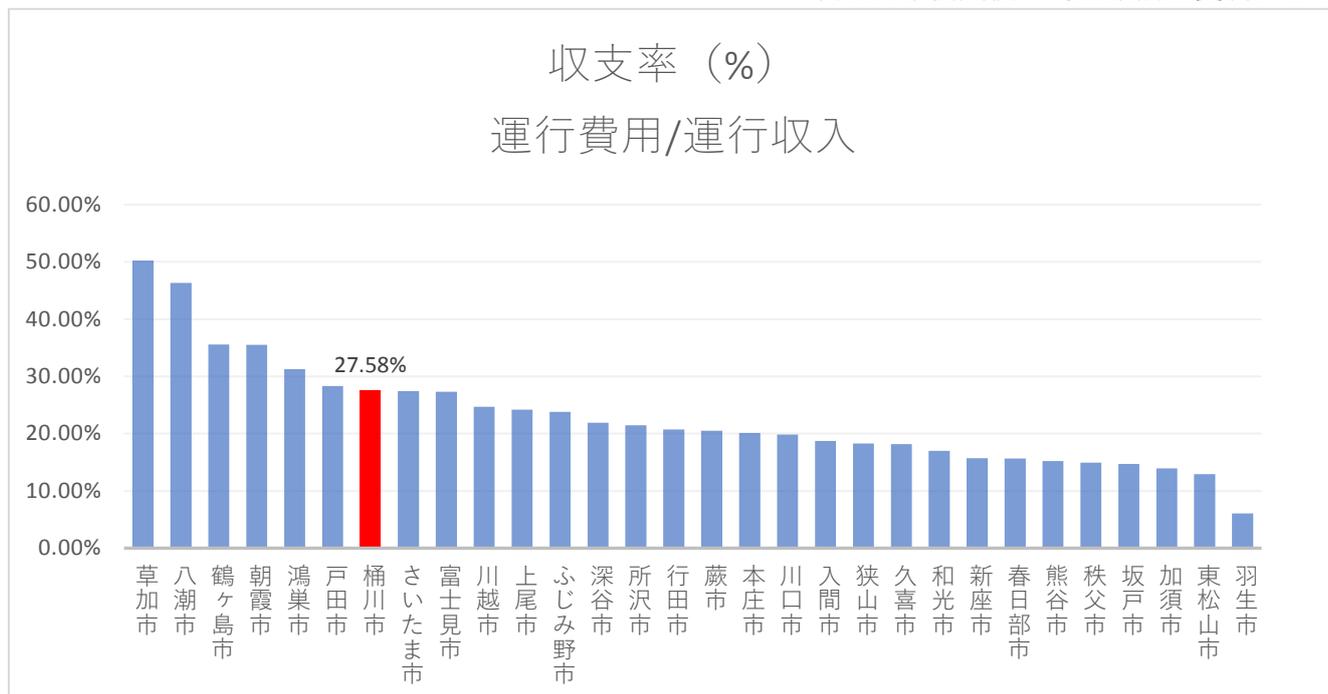
※各バス停の利用状況は『H27乗降調査』より

※東西循環内回りの平成28年度に新設されたバス停の利用状況については『H29乗降調査』より

※東西循環外回りの川田谷薬師堂地域と倉田・小針領家地域については『H30.6.7～H30.7.4実施の乗降調査』より

## 埼玉県内コミュニティバス導入市の利用者数及び収支率等の比較

平成30年度実績 埼玉県調査資料による



※ただし、実際にコミュニティバスを導入していても調査データがない市については、含まれておりません。

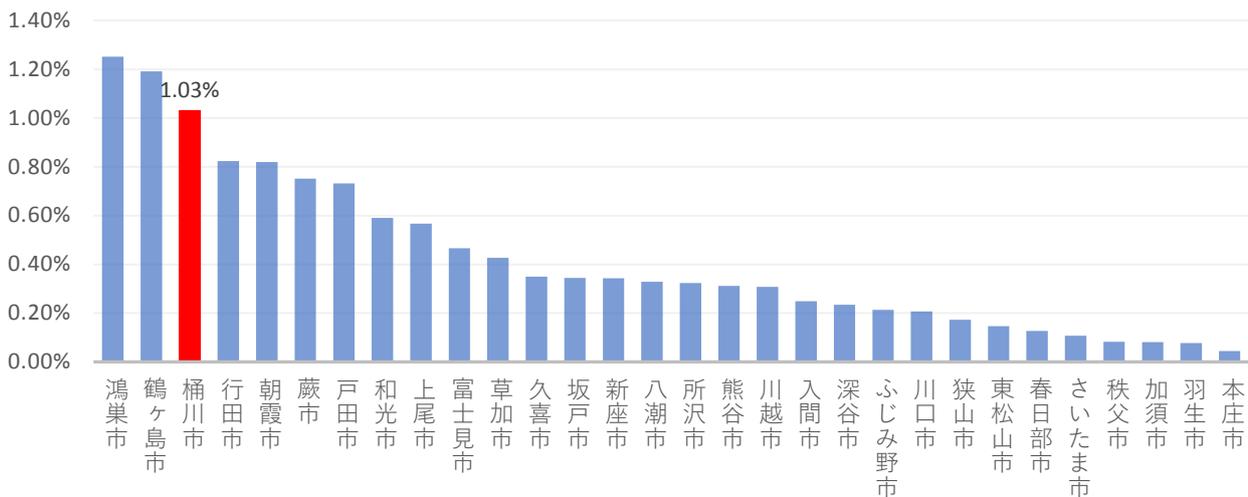
### 1人当たりの運行費用（円）

運行費用/年間利用者数



### 人口当たり一日平均利用者割合（％）

年間利用者数/年間便数/人口



現行ルート

